opusdei.org

著作

2001/11/19

福者ホセマリア・エスクリバーの著作

■ 道[原題:Camino]

ホセマリア・エスクリバー著/精道 教育促進協会スタッフ訳

「友、兄弟、父の信頼をもって、あなたの心の耳に話しかけています…なにかよい考えがあなたの心に浮かび、それがあなたの心をうつように…やがて英知と分別に富む人となるために」(著者)。42ヵ国語、約400万部を誇る現代の『キリストに倣いて』。

■ 拓(ひらく) [原題:Surco]

ホセマリア・エスクリバー著/新田 壮一郎訳、フェルナンド・アカソ監 修

この書のたくさんの考察は、オプス・デイ創立者の豊富な司牧経験から生まれた。そこには、惜しみない心、大胆、喜び、誠実、自然さ、忠誠、友情、純潔、責任など、キリスト者の生活に現われる一連の特質が輝き出る。目次に目を通すだけでも、人間的完成の広い展望を見つけることができる。

■ 鍛 (きたえる) [原題: Forja]

ホセマリア・エスクリバー著/新田 壮一郎訳、フェルナンド・アカソ監修

『鍛』は、『道』や『拓』と同じく、 キリスト者の生活を真剣に生きよう とする人に、友のヒント、父の勧めと も言える黙想の材料を提供してくれ る。『鍛』を読み、そして黙想するな ら、神の溶鉱炉に導き入れられ、聖性 と使徒職への望みが燃え上がるだろ う。

■ 聖なるロザリオ[原題:Santo Rosario]

ホセマリア・エスクリバー著/精道 教育促進協会スタッフ訳

ロザリオは、キリストと聖母マリアの 一生を黙想する祈りである。この書 は、一度は心を神にあげ、詩篇作者の ように「私の歩むべき道を示してく ださい。わたしはあなたに魂をゆだ ねます」と叫んだことのある人、ロザ リオの祈りの深さを再発見したい人 のために書かれた。

■ 十字架の道行 [原題: Via Crucis]

ホセマリア・エスクリバー著/精道 教育促進協会スタッフ訳 十字架の道行は悲しい勤めではない。著者が繰り返し教えたように、キリスト教的よろこびには十字架の形をした根がある。主のご受難は苦しみの道であるが、それは同時に希望と勝利への道でもある。

黙想のしおりとして70の考察を加えてある。

■ 知識の香(かおり)[原題:Es Cristo que pasa]

ホセマリア・エスクリバー著/精道 教育促進協会スタッフ訳

深い神学と福音の教えと生活が密接に結びついた説教集で、実生活へやさしく応用できる。直截な語調と爽快な文体を特徴とするエスクリバー師の名著。信徒の霊性の開拓者が、神との父子関係を基礎に、信仰生活の秘訣を明かす。霊的読書として、また念祷・黙想の導き手として最適。

■ 教会を愛する[原題: Amar a la Iglesia]

ホセマリア・エスクリバー、アルバロ・デル・ポルティーリョ共著

新田壮一郎訳

福者エスクリバー師の未邦訳の三つ を含む四つの説教を収録。教会の子 としての愛を込め、教会について語 る。

■ 神の朋友(とも)[原題:Amigos de Dios]

ホセマリア・エスクリバー著/精道 教育促進協会スタッフ訳、新田壮一 郎監修

キリスト教的徳を中心テーマに、神 との親しい語り合いに導く18の説教 (黙想)を収録。キリストにつき従お うとする人々に、自然徳とキリスト 教徳の全貌を示してくれる。神につ

いて話すと同時に、	神と語り合う言
葉である。	

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/zhu-zuo/ (2025/11/20)